

板橋区役所前診療所グループ 診療所だより

2021
9月号

テーマ：最近感動したこと

発行：板橋区役所前診療所
〒173-0013 東京都板橋区氷川町1-12
コスモ・ティエース3階
(都営三田線 板橋区役所前駅A3出口
養育院とあり)
TEL 03-5375-9031



医師：島田 潔

我が家には5人目の子ども(1歳5ヶ月の娘)がいます。「這い這い」から「つかまり歩き」になった時も感動しましたが、熱そうな食べ物をあげる時には、自分から「どうぞ～」とスプーンを家族へ差し向け、安全確認？をさせます。誰に似たのかな？(笑)



医師：宇仁 淳

コロナ禍で大変な病院や診療所、それぞれの医療者が一体となり取り組んでいるような気がすることに感動しています。当院では尊敬する鈴木先生を軸に、力を合わせて乗り越えたいと思います。



医師：藤井 秀樹

オリンピックの走り高跳びで二人が金メダルを獲った事に感動しました。詳しいルールは知りませんが自分1人が金メダルを取るという選択肢もある中、2人が1位という選択をした2人。2人1位がいてもいいという発想は相手を蹴落としてやるという精神からは決して起こらず、社会においても使える考え方だと思いました。



医師：鈴木 陽一

最近感動したことはやはり「オオタニ SA-N」でしょうか。これまで沢山の日本人大リーガーが生まれ、野茂やイチローなど全米級のブームを巻き起こす人がいました。今回は新たな形というか現代野球ではありえなかったペーブルス時代のスターの形で認められたことに感動を覚えました。



医師：浅海 直

先日、Amazon Prime で観たある映画のクライマックスに当たるシーンの音楽に、大昔見た映画の曲が使われていて、また、元の映画よりも凄いいハマっていて感動しました。



医師：伊藤 直

鈴木先生がNHKのニュースにご出演されたことです。行政から当院へ、コロナ陽性在宅療養者をご自宅診療する依頼があり、その診療をされる先生の姿に感動しました。私も頑張りたいと思います。



医師：安井 宏仁

最近、サラダにバジルソルトをかけるとおいしくてはまっていることと、大谷翔平選手がホームランを打つと自分のことのように嬉しくなります。



医師：三寺 隆之

最近感動したことは、コロナ禍でのJMECC(日本内科学会認定救急コース)開催数が全国の大学で一番だったことです。今後も頑張る教育に携わります。



医師：御子柴 路朗

内輪ネタになってしまうのですが、糸山先生の患者さんの対応の仕方に感動しています。何かあったときにも確実に症状が落ち着くまで毎日電話で経過を追って、細かく対応しているのを聞いているとすごいなあとその姿勢に感服します。



医師：糸山 智

去年の話ですが、コロナ感染症が少し落ち着いた時に避暑地に行きました。そこで早朝にモグラを見ました。一瞬だったので確認したわけではありませんが、15cmぐらい、茶色でもこもこ、手足が短く、しっぽはなく、土に入って行ったこと、ネズミではなくモグラだったと思います。しばらく息をひそめて土の穴を見ていましたが、もう出てきませんでした。メガネにカメラが付いていたのいいのと思いました。



医師：長谷川 大輔

ここ一年は淡々と過ごすことに慣れてしまっていて感情が動くことがあまり少ないですね。キメツの無限列車のDVDを見て面白かったなあというくらいです。



医師：中山 昇

先日のオリンピック中継で、たまたま卓球男女混合ダブルスの準々決勝を見ていて、最終セットで1-7で負けていたのが、あれよあれよと大逆転勝利した際はシビれました。ドイツの選手もあっぱれでした。



医師：丹下 徹彦

昔バドミントンをやっていたので、オリンピックでミックスダブルスがメダルを取った事に感動しました。賛否ありましたが、自分はオリンピックで頑張っている選手達から元気をもらいました。



医療～豆知識～ コーナー 今月のテーマ：塗り薬の使い方



医師：安井 宏仁

塗り薬には軟膏、クリーム、ローション、スプレーなど様々な種類があります。私は乾燥肌で、年中、保湿剤の軟膏を塗っていますが、夏場は軟膏がベトつくのでスプレーや泡状のものを使用しています。

塗り薬の塗り方には「塗布」と「塗擦」があります。前者は優しくのぼして塗る。後者は擦り込んで使います。一般的に皮膚科で処方する塗り薬は「塗布」します。



往診をしていると、ご家族や介護職の方から、「保湿剤とステロイド剤を処方されており、どちらを先に塗ればよいか」と質問をされる事があります。一般的には、塗る範囲の広い保湿剤を塗った後に、病変部にステロイド剤を塗ります。逆にするとステロイド剤が正常部位に広がる可能性があるためです。



以上、塗り薬の豆知識でした。

～診療所の取り組み～



★毎月の往診日(曜日)の予定について

当院では様々な疾患を抱える患者様に対して1人の医師の目線ではなく、開業当初より複数の医師によるチーム医療をなるべく心掛けています。複数名の医師の都合もありますが、初診時に患者の都合や訪問看護、デイサービスなどの様々なサービスの確認、居宅サービス計画書も参考に迷惑のないように往診予定を計画しております。各週の訪問診療の曜日や時間を揃えることは難しいのですが定期的な看護/介護サービスと時間帯などが重ならないように配慮しています。今後もご迷惑の掛からぬ綿密な予定計画を心掛けたいと思います。

★看護指示書について

日頃から地域を支えている、訪問看護ステーションの皆さまとの連携では大変お世話になっております。毎月の看護指示書について、漫然とした内容とならないように次のような取り組みをしています。
・『診察のご報告』を往診時に毎回作成し、重要な変化などは看護指示書に反映させるように会議などでアナウンスしています。
・看護指示書の更新作成の際に当院の看護師もサポートする取り組みをおこなって改善を図っています。内容に関してはなるべくリアルタイムでの状態を反映し、看護計画のお役に立てるようにこれからもさらに強化していきたいと思っております。

これからも地域の皆様に応援していただける診療所であるように職員と共に努力して参ります。